

令和6年度一般会計補正予算案について

環境・建設委員会
9月13日 説明
9月30日 質疑

1 家庭等に対するLPガス価格高騰緊急対策事業

(1) 歳出予算

補正予算額 22億4,800万円

LPガスを利用する家庭等の負担軽減に向けた緊急対策として、使用料金(令和6年10月から令和7年3月までの6か月分)の値引き支援を実施

・支援内容 1世帯等あたり最大3,000円

(2) 繰越明許費

繰越明許費補正予算額 21億8,948万1千円

令和7年4月以降に行う3月分までの検針をもって、事業者に対する値下げ相当額の補助金等を支出するという上記事業の性質上、令和6年度予算として計上する補助金相当分等を令和7年度に繰り越して支出する必要があることから、歳出予算と併せて、繰越明許費を計上

2 令和6年能登半島地震における災害廃棄物の広域処理支援

債務負担行為事項 災害廃棄物の広域処理支援に係るコンテナの整備

期 間 令和7年度～令和8年度

補正限度額 11億5,380万円

石川県の復旧・復興に向けて、国や県の協力依頼に基づき、東日本大震災等で培った都の経験を踏まえ、鉄道用コンテナ100基（輸送可能量8,000トン以上）を順次新造し、災害廃棄物の広域処理に円滑かつ迅速に対応するとともに、能登半島地震での活用後は、首都直下型地震をはじめとする国内での災害に備えた広域輸送手段として活用するなど、都の災害対応力を強化

- ・ 設定理由 当該コンテナの整備期間が複数年度にわたるため